



立 栗 中 だ よ り

学校だより第11号
足立区立栗島中学校
校長 小山 節
令和8年3月6日

春の訪れ 校長 小山 節

2月は雪が降り積もったり、気温20度を超す日があったりと一日一日の寒暖の差が激しい日が続きました。体調を崩しやすい季節となりましたが、おかげさまで、感染症が流行することなく、生徒は元気に学校生活を送っています。

3年生は都立入試を終え、卒業までの時間を有意義に過ごしています。中学校生活最後の到達度確認テストを真剣に受ける姿を見ることができ、大変うれしく思っています。3年生の教室には、卒業までのカウントダウンの掲示があります。有終の美を飾ることができるように、栗島中学校での生活を締めくくってほしいです。

先日、5組の生徒共にお別れ遠足として、小石川後樂園に行ってきました。私は初めて訪れたのですが、梅の花が咲き始めたすばらしい庭園を散策することができました。この庭園を完成させたのは、水戸黄門としてテレビの時代劇のモデルになった水戸光圀（黄門様）です。それでは庭園についてご紹介します。小石川後樂園の中心にある池を大泉水（だいせんすい）と言います。大泉水は琵琶湖を模倣してつくられました。「なぜ、琵琶湖を？」と言いますと江戸時代は人の移動が制限されており、琵琶湖や京都といった名所は人々のあこがれの場所だったからです。この庭園を造った大名は自分の庭に、日本の名所を造り、旅をしているつもりになり、楽しんでいたとのこと。実際に京都の嵐山にちなんだ渡月橋、大堰川、通天橋などがあります。現在のように、電車や飛行機など交通機関が発達していない時代です。昔の人たちが遠い地の思いを馳せていたことがよくわかります。修学旅行で京都や奈良の歴史や文化に触れることのありがたさを改めて感じました。

進級や卒業にむけて、贈る言葉は「節目を大切に」です。竹には節（ふし）があります。小学校6年間、中学校3年間がそれぞれ節目に当たります。それぞれ、今まで経験していないステージに上がることとなります。3年生は通い慣れた栗島中学校を離れ、不安もあるかもしれませんが、新たなチャレンジの場に立てると前向きに捉えていってください。これからの生活が楽しみだという気持ちを大切に、日々過ごしてほしいと感じています。

3月12日（木）合唱発表会を予定しています。お時間に都合がございましたら、ご来校いただき、生徒の学習の成果をご覧ください。

2月4日（水）5組 都バスケットボール大会

京王アリーナ TOKYO で行われた東京都バスケットボール大会に5組は出場しました。この日のために練習を重ね、通常学級のバスケットボール部と朝から合同練習も行い力をつけました。

技術の向上だけでなく、「みんなで守り、みんなでパスをつなぎ、みんなでシュートにつなげる」ことを目標に、チームワークを磨いてきました。本番も周囲を見てパスを上手につなぎゴールを決めるなど、良いプレーが随所に見られました。特に3年生はこれまでの経験を存分に活かし、大活躍でした。遠方まで応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



2月9日（木）安全指導、2月19日（木）避難訓練

2月の安全指導は、自転車の安全な利用について取り上げ、学級毎に授業を行いました。自転車は利便性の高い交通手段であり、多くの中学生・高校生が友達との遊びや習い事等に、自転車を利用しています。したがって、中学生・高校生の年代は交通社会の一員として、責任を自覚した行動が求められる入門期でもあります。一方で、移動範囲の広がりとともに、自転車の交通事故が増加する年代でもあります。

そこで、本田技研工業株式会社が作成している「中学生・高校生への自転車教育指導マニュアル」を参考に授業を展開しました。実際の事故事例をもとに「生徒自らが考える」ことを主とし、自転車に乗る際に守らなければならない交通ルールを確認しました。将来にわたって、より良い交通社会人になるため、交通安全意識の向上や、他の交通参加者への思いやりの心を身に付けられるような機会を持ち続けたいと考えます。

2月20日（金）2年ランチルーム給食

年に一回、クラス毎に体験するランチルーム給食。3学年、1学年が終了し、いよいよ2学年の番です。

今回はパンが主食の献立でした。何も塗られていない、挟まっていないパンの時には、実はマナーがあります。自分の口の大きさに合わせて、一口サイズにパンをちぎって食べるのが、マナーの良い、素敵な食べ方です。一口サイズにちぎると、きれいに食べることができます。栄養士の説明をよく聞き、上品な食べ方に挑戦しました。普段から見た目にもきれいに食べることを意識してみましょう。



2月24日（火）、25日（水）、26日（木）到達度確認テスト

3日間にわたって、今年度最後の到達度確認テストを実施しました。1日目は数学・理科、2日目は英語・国語・理科、3日目は1・2年生のみ保健体育・技術家庭・音楽と、学年末のまとめとなるテストです。登校後すぐに机に向かって最終確認をする生徒、友達と問題を出し合う生徒、前向きにテストに向かう姿勢が見られました。また、テストの受け方にも真剣さが感じられ、チャイムが鳴る瞬間まで問題と向き合うことができました。

結果はもちろん大切ですが、それまでの過程も同じように大切です。点数だけにこだわらず、テスト週間中の頑張りはどうだったのか、テスト当日の過ごし方はどうだったのか、振り返ってみてください。到達度確認テストはこれまでの学習内容がどれだけ定着しているかを確認するためのテストです。自分の結果と真摯に向き合い、どう改善していくのか一人ひとり考え次に生かしてください。

